

明治四十四年二月出版

農商務省地質調査所編

最新調査

二百萬分之一

堅三尺八寸、巾三尺九寸

二十一度着色刷

英和  
兩文

# 大日本帝國地質圖

四枚入 正價金 參圓五拾錢  
 折本 正價金 四圓  
 郵稅右二種共金拾貳錢  
 輪仕立 正價金 五圓  
 送料 實費

多年地質調査所に於て實測調査せられたる本圖が學術上正確細緻なるは敢て言を要せず加

ふるに其製版は現今の最高伎倆を盡したれば所在地質の區別截然として一目瞭然たり、殊に我

新版圖なる南部樺太朝鮮臺灣及び關東州中立地帯分圖をも含みたれば全帝國の地質は隅より隅に到

るまで分明ならざるなし、若し夫れ其印刷其用紙の如きに到つては堅牢精嚴の極致

を究めたるもの、恐らくは我がカートグラフの新しいレコードを作ると云ふ

も誇大ならざるべし

東京日本橋通  
大阪心齋橋筋  
京都三條通

## 丸善株式會社

## 本 圖 の 批 評

從來世に行はれたる百萬分一日本帝國地質圖は本邦の地質學上地圖學上に一紀元を作りしものにして久しく斯界唯一の寶典たり。爾後地質の調査は次第に歩を進め帝國の領土亦其區域を擴む。是に於て帝國の全版圖に亘りて最近調査の結果を網羅したるものこれ即ち今回刊行の二百萬分一日本帝國地質圖にして地質調査所最近の刊行圖書中恐らくは最も貴重なるもの、第一なるへし

元來帝國の區域尅大なる經緯度を占むに拘らず本圖は僅に縦三尺八寸幅三尺九寸の恰好よき一幅の中に收まれるは當局者苦心の大に存する所ならん。而して本州四國九州北海道本島及び朝鮮は縮尺二百萬分一を以て樺太千島臺灣及び關東州（中立地を含む）を示し左の上方は千二百萬分一を以て日本帝國縱覽圖を掲げ排列の調整頗る穩かなるは單に一の地圖としてこれを見るとも他に其の匹儔を求むる能はざるへし。地質の色別は二十一、片麻岩、結晶片岩、古生層、中生層、三疊紀層、侏羅紀層、白堊紀層、第三紀層、洪積層、沖積層、珊瑚礁、花崗岩、斑岩、閃綠岩、斑樞岩、橄欖岩、蛇紋岩、輝綠岩、玢岩、石英粗面岩、安山岩、火山灰及灰石にして百萬分一地圖に比し尺度は小なれども其種別に於て其の詳密の度に於て固より大に觀を改めたるものなり。附するに英和兩文の簡約なる説明書を以てせること、製版印刷の鮮明無比なることは本圖を讀むものをして遺憾なきを得せしむへく地學界の教育家實地家にして本圖を用ひざるものは確に最近の思潮に後るゝものと知るべし（山上氏）……地學雜誌五月號